

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 7 区分  
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公開番号】特開 2006-124092(P2006-124092A)  
 【公開日】平成 18 年 5 月 18 日 (2006.5.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2006-019  
 【出願番号】特願 2004-314105(P2004-314105)  
 【国際特許分類】

**B 6 5 H 29/70 (2006.01)**

**G 0 3 G 15/00 (2006.01)**

【F I】

B 6 5 H 29/70

G 0 3 G 15/00 5 3 0

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 9 月 25 日 (2007.9.25)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

シート材の搬送方向と交差する直線上に複数の回転部材をシート材の表裏で互い違いになるように対向して配置したシート材搬送手段を備え、前記シート材搬送手段をシート材の搬送方向に沿って複数続けて配置したことを特徴とするシート材搬送装置。

【請求項 2】

前記シート材の搬送方向に沿って配置した複数のシート材搬送手段は、シート材の表側、及び裏側の各々において、上流側のシート材搬送手段の回転部材と下流側のシート材搬送手段の回転部材とがシート材の搬送方向と直交する方向で、同一位置になるように配置されていることを特徴とする請求項 1 に記載のシート材搬送装置。

【請求項 3】

前記シート材搬送手段は、直線状のシート材搬送路上に複数配置されていることを特徴とする請求項 1 または請求項 2 に記載のシート材搬送装置。

【請求項 4】

シート材に画像を形成する画像形成部と、シート材を搬送するシート材搬送装置として、請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載のシート材搬送装置とを備えていることを特徴とする画像形成装置。

【請求項 5】

前記画像形成部にて形成された画像をシート材に定着させる定着装置を有し、前記定着装置よりもシート材搬送方向下流に前記シート材搬送装置を配置したことを特徴とする請求項 4 に記載の画像形成装置。

【請求項 6】

画像形成装置本体に対して着脱可能なシート材処理装置を有し、前記定着装置よりもシート材搬送方向下流に配置した前記複数のシート材搬送手段のうち、少なくとも 1 つのシート材搬送手段を前記シート材処理装置に設けたことを特徴とする請求項 5 に記載の画像形成装置。